

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○			○	○	○	○	○	○		○	○	○

## 企業の概要

企業・団体名	セントワークス株式会社	本社所在地	東京都
業種	医療・福祉	総従業員数	60名
事業概要	介護システムの販売、一般労働者派遣事業、有料職業紹介事業 企業向けワーク・ライフバランスコンサルティングサービスなど		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	在宅勤務規程
テレワーク担当部署	ハタカク事務局
テレワーク対象者	全社員
実施者数	60名
平均実施日数	月8回以上12回未満(概ね週2~3回)

## テレワークの導入・拡大の経緯

2012年から生産性向上と従業員のワークライフバランスの向上を目指すワーク・ライフバランス推進プロジェクトを実施。その一環として、2015年に在宅勤務を試行、2016年に育児・介護をしている従業員を対象に在宅勤務を就業規則に定め運用し始めた。今回の新型コロナウイルス感染症に対応するため、2020年3月より在宅勤務出来る従業員から段階的に広げ、4月には対象を全社員に拡大。現在は原則週4日を上限として在宅勤務を推進している。

## テレワークの概要・特徴

・テレワーク制度の概要・特徴  
部署や業務に関わらず全社員に導入。

・テレワークの活用拡大や定着、効果的な運用のために工夫した点  
セキュリティ面を配慮しつつも、通信回線や接続ツール等は複数を選択。業務内容や従業員の在宅勤務環境などにより柔軟に対応。／ラインワークス、Zoomを導入し気軽な相談、会議、お客様商談など内容によって使い分けている。／毎朝の朝礼をZoomで実施。オフィス出勤者も在宅勤務者も全員参加して距離の近い経営を心掛けている。／7月にテレワークアンケートを実施、うまくいっている点と課題を各部署毎に洗い出しながら環境改善に繋げている。／「ハタ楽」の導入。誰がどのような状況か一目瞭然(右上写真)／社内申請の電子化。

・テレワークでの長時間労働を防ぐための具体的な取組  
「朝・夜メール」…いつ何をしているか全社員で共有。勤務時間の把握と常にフォロー出来る体制をとっている。

・その他、今後テレワークを導入する団体の参考になる知見 等  
完璧を目指さず出来るところからトライ。テレワークアンケートで課題分析&改善していくと浸透していきやすいと感じます。



## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

・テレワークを導入したことによる経営にもたらした効果  
営業利益は2020年4月~8月まで毎月計画を達成している。(120~220%達成)  
残業時間はテレワーク導入前の前年同月比で一人当たり平均残業時間は、6月3.29時間減少/7月5.61時間減少/8月5.20時間減少、と減少が続いている。

・テレワーク導入にあたり、ICTの活用  
VPN接続やRemoteViewの導入によるリモートアクセスの導入により在宅でも会社とほぼ同じ業務が出来る環境を構築。  
Zoomで朝礼を実施。遠隔地においても全社員が参加している。  
ラインワークスによる気軽なコミュニケーション促進。  
社内申請の電子化を進め、承認申請のタイムラグをなくした。

・その他テレワークの導入によって創出された社会的効果の事例  
自社でテレワークを進めることにより、その知見をクライアントにも提供することが出来るようになった。(テレワークコンサルティング、テレワークに関するアンケートサービス等)